

群馬県精神保健福祉士会 教育研修委員会 2025 年度 第 2 回次第案 議事録

2025 年 7 月 15 日(火) 19:00～20:50 Zoom オンライン

参加者：桜井、小林、小淵、福永、小池、藤田、関口、志村、小島、大島、石田、鈴木

講師：林次郎氏、片山和也氏

司会：藤田 議事録：志村

1. 開会

藤田委員長：林さん、片山さん、講師を引き受けいただきありがとうございます。

2. 議事

(1) 第一回研修会について

説明怖いのダメですか？～ ～制度を「伝える力」・若手精神保健福祉士のための研修会 ～

日程：2025 年 8 月 3 日(日) 13:30～16:00

講師：アルカディア 片山和也さん

大島病院 林次郎さん

会場：前橋総合福祉会館第 3 会議室 (3 階：第 3 会議室)

定員：30 名

○当日の流れ (小島さん案、小林追記)

会場は午前・午後で抑えている。

10:00 委員集合・準備後、教育研修委員会会議

11:00～委員集合 **ok**

12:30～講師集合、お昼ご飯 **ok**

13:30 (10 分) 開会の挨拶、講師紹介、注意事項 **ok**

13:40 (50 分) 基調講演 (1 人 25 分) **ok**

林さん 13:40～14:05 片山さん 14:05～14:30

14:30 (5 分) 質疑応答 **ok**

14:35 (10 分) 休憩 **ok**

14:45 (10 分) アイスブレイク **ok**

14:55 (40 分) グループワーク **ok**

15:35 (10 分) 発表

15:45 (10 分) 講師陣からのフィードバック・まとめ **ok**

15:55 (5 分) 閉会の挨拶、諸連絡

片山さん（地域活動支援センター・相談支援管理者）講演内容

○スライド5枚程度作成予定。資料配布なし。

- ・日頃、何を心がけている事
- ・医療機関と違う、在宅での相談で準備する事
- ・家族からの突発的な相談、失敗談。
- ・先輩から聞いて今の自分につながっている言葉。

林さん（大島病院連携室・GH）講演内容

- ・利用者本人、家族、支援会議。様々な場面あるところが気になる？
- ・先輩方からの話
- ・日頃、心がけている事
- ・初任者のときを振り返って何が怖かったか考えて。

委員（参加者）からの要望

- ・説明していて、正しい情報を伝えられているか不安になる。対策があれば教えて欲しい
- ・なるべく正しい情報をと厚生労働省のHPと一緒に見ながら説明したが、本当に利用者にわかりやすく説明できたか不安。
- ・どこから正しい情報を得ているのか。どのように覚えているのか

○アイスブレイク

「ヒーローインタビュー」

ヒーローとインタビュアーに分かれる。

ヒーローになった出来事を台紙にタイトルを記入して話す。

インタビュアーが質問し掘り下げる。

インタビュアーが共感やまとめを述べる

小島さん説明

グループワーク(グループの中でロールプレイ) 小島さん案、小林追記

グループワークの内容と時間配分(40分)

・30人想定の場合

・6人1グループ(ファシリ役の委員1名を含めて、委員も参加する)

・(3人・3人)計6人1グループになってもらって三角形になってもらう

(机はこの時動かす)

※当日の欠席者も想定し、予備ファシリ2名確保(司会と理事)

・3人が【クライアント役】【支援者役】【観察者役】になり、各ター回ずつやる。

・【1役10分】を【1セット】で【3回】やる。

・最後の10分はグループでのまとめをする時間にする。

【1役10分】の内訳としては…

1:最初の7分間は【クライアント役】と【支援者役】で「説明の練習」をする。

2:残りの3分は【観察者役】が【支援者役】を評価・感想を述べる。とする。

グループ毎に時間管理して実施してもらう。

検討事項

・グループワークのテーマは構造化面接と非構造化面接で一つずつ事例を作成する。

→事例は次回の会議の際に講師と確認をしながら作成する

・支援者役・患者様又はご家族様役・傍観者役に分かれて、ロールプレイ。

鈴木:個人的に構造化の方が現場のイメージがしやすい。

福永:面談の設定があった方がグループワークになりやすい。場当たりの非構造化面接は初任者向けとしては難易度が高いかもしれない。

小島:年金、自立支援、手帳の説明を題材。7分のロールプレイは間が持たないのでロールプレイ前に数分設定を読み込む時間があるといいのではないか。

福永:制度説明のGWだと参加者の知識量によって違うのではないか。

小島:シナリオをしっかりと作り、参加者がどのように話すか。ノンバーバルなものを見る。

〈テーマ〉

手帳と自立支援の制度説明の面接のなかで・・・?

→小林さん、片山さんに事例を依頼。

○当日役割分担等

(司会：志村さん 会場準備：研修会の出席者全員

マイク 2 本・スピーカー (アンプ) 1 (あれば 2)：群馬病院桜井さん準備・藤田さん持参、
マイク 1 本・PC・プロジェクター・スクリーン：田中病院小池さん)

- ・その他役割分担→Facebook の文章、写真、マイクの受け渡し係、受付 当日決める。
- ・弁当→登利平の幕の内弁当が食べたい→小林希望

(2)第二回研修会について

小島：就労小グループができたから、そのうちやってもらえたら、、、

桜井：倫理委員会は長期入院患者トキオさん講演会の予定。内容が被らないように。

小林：年度末は他委員会の研修日程と被らないようにしないと。

小林：ナイキさん

志村：個人的には災害支援に興味はある。災害支援委員会になる？

桜井：自分たちもこれから知っていけないといけない最新情報の提供良い。

小池：工藤先生は心のふれあいフェスタで伊藤時男さんと対談予定。

鈴木：医療観察 (群馬病院?) に興味がある。依存症と自殺予防。

前回会議の案、それ以外でも・・・

- ・介護保険制度のこと
- ・患者様・ご家族様との接し方について
- ・入院形態
- ・引きこもり支援

2025 年 11 月～12 月 (予定)「多様なソーシャルワークの実践 (仮)」

(3) 第 3 回研修会にについて提案→小林

2026 年 1 月～3 月 (予定) →昨年度から課題は、他の研修日時と重なる。

例えば・・・災害委員会や倫理委員会の研修開催日を確認し

午前中に教育研修委員会主催研修会を開催し、午後他の研修の委員会に参加するなどは？

(4)次回会議

8 月 3 日 10 時集合で研修前に会議

研修開催月の一か月前と、10 月か？11 月？

3. その他 (連絡事項等)

4. 閉会